

沼田市企業版ふるさと納税

進行中の主なプロジェクトのご紹介

沼田市まち・ひと・しごと創生推進計画関連
地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）参考資料



2023

沼田市企画政策課

目次

ページ	内容
3	企業版ふるさと納税の概要
3	調整の流れ
3	沼田市による広報
4	本書で紹介しているプロジェクト一覧
5	安心して美味しい！ぬまたの特産品推進プロジェクト
6	起業家を育て、元気創造 ぬまた創業支援プロジェクト
7	～ほどよく田舎なぬまたで暮らそう～ 移住促進プロジェクト
8	ふるさとぬまた“未来創造”応援プロジェクト
9	ぬまたハッピープロジェクト（恋活・婚活）
10	「安心して子どもを産み育てられるまち・ぬまた」プロジェクト
11	女性も男性も輝くぬまたプロジェクト
12	子どもたちの未来を育み、郷土愛を育てる ふるさとぬまたプロジェクト
13	歴史×ロマン×アートのまち・ぬまたプロジェクト
14	坂のまち・ぬまた AIデマンドバスプロジェクト

企業版ふるさと納税の概要

企業版ふるさと納税 (地方創生応援税制)とは?

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、寄附額の6割を法人関係税から税額控除する仕組みです。損金算入による税の軽減効果と合わせて、最大で寄附額の約9割の法人関係税が軽減されます。

企業にとっての
メリット

社会貢献

企業としてのPR効果
[SDGsの達成など]

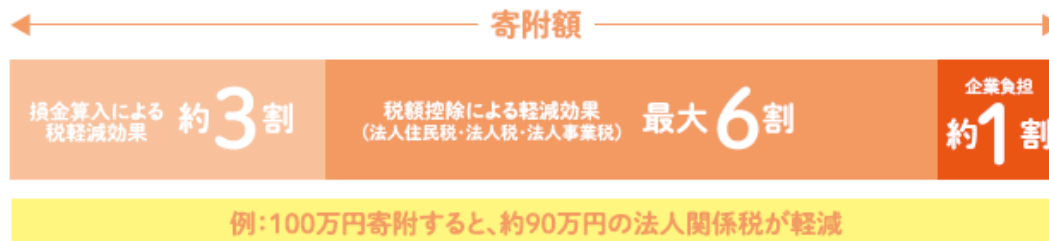
地方公共団体との
新たな
パートナーシップの構築

地域資源
などを生かした
新事業展開

寄附自治体
からの
ベネフィット提供

【留意事項】

・沼田市外に本社のある企業が対象です
・1回あたり10万円以上の寄附が対象です
・寄附をすることの見返りとして経済的な利益を受けることは禁止されています



調整の流れ

主に次のような流れで調整させていただきます。

1. お手数をおかけいたしますが、市ホームページの「企業版ふるさと納税寄附申し込みフォーム」で必要事項をご連絡ください。
2. 市職員からご担当者様宛てに連絡させていただき、詳細を確認いたします。
3. 協議が調いましたら、企業版ふるさと納税をご入金いただく際に必要な情報等をお送りいたします。
4. 企業版ふるさと納税のご入金を確認でき次第、受納証等をご担当者様宛てにお送りいたします。

主なベネフィット

ご希望に応じて、次のような広報等を実施させていただきます。

1. 寄附があった旨の市記者クラブへのプレスリリース
2. 沼田市ホームページへの企業名等の掲載
3. 沼田市公式Facebookによる企業名等の周知
4. 沼田市役所にて感謝状贈呈式を開催

企業版ふるさと納税寄附申し込みフォームは、次のページで公開しています。



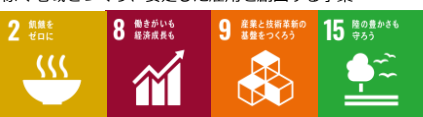
沼田市企業版ふるさと納税

検索

<https://www.city.numata.gunma.jp/shisei/keikaku/keikaku/1010454/1010470.html>

本書で紹介しているプロジェクト一覧

No	目指すべき将来像・目標	プロジェクト名	関連するSDGs
1	地域の特性をいかした産業の振興	安心して美味しい！ぬまたの特産品推進プロジェクト	   
2	持続可能な産業構造の構築	起業家を育て、元気創造 ぬまた創業支援プロジェクト	 
3	移住・定住の促進	～ほどよく田舎なぬまたで暮らそう～ 移住促進プロジェクト	 
4	移住・定住の促進	ふるさとぬまた“未来創造”応援プロジェクト	 
5	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	ぬまたハッピープロジェクト（恋活・婚活）	  
6	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	「安心して子どもを産み育てられるまち・ぬまた」プロジェクト	  
7	仕事と生活の調和	女性も男性も輝くぬまたプロジェクト	  
8	教育環境の充実	子どもたちの未来を育み、郷土愛を育てる ふるさとぬまたプロジェクト	 
9	地域資源をいかしたまちづくりの推進	歴史×ロマン×アートのまち・ぬまたプロジェクト	 
10	地域の特性に応じた拠点の形成と交通ネットワークの充実	【実証実験中】坂のまち・ぬまた AIデマンドバスプロジェクト	 



目指すべき将来像・目標

地域の特性をいかした産業の振興

プロジェクト名

安心して美味しい！ぬまたの特産品推進プロジェクト

プロジェクトの概要

- 沼田ブランド農産物認証制度の効果的な運用や6次産業化の推進を図ります。
- 沼田の農業・農産物を活用した新たな加工商品や新サービス開発、地域農業支援のビジネスなど、農業者の事業拡大と非農業者による事業展開を人的・経済的に支援する仕組みを構築します。
- 農産物の流通改善のための専門家を交えた調査研究と流通小売事業者との連携促進を図る事業を実施します。
- 事業を通して、持続的な農業の経営を図り、農業者数の持続と農業関連の雇用拡大を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
	令和6年度
新たな販路開拓(商談会等での成約件数)	延べ25件
沼田ブランド農産物認証件数	延べ25件

アクションプログラム

- 沼田ブランド農産物認証制度の運用、加工商品・サービス開発支援、農業と流通小売業との連携促進、観光果樹園や農産物直売所への支援

主な事業・業務の紹介

ぬまたブランド農産物認証制度（農林課）

- 沼田市が自信を持って消費者にすすめられる農産物等や加工品を独自の基準により認証し、沼田市産の農産物等の信頼性を確保。広く全国に発信することで販路拡大を図るとともに、農業振興と地域活性化を推進しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/jigyosha/nourin/nougyou/1003741/1010348/index.html>

沼田市ずかん（食育ずかん）（農林課）

- 市の農産物40種以上の「食材のエピソード」「おすすめの食べ方」等をWebサイト上にてずかん形式で紹介。食物や作り手、そして自然の恵みに感謝の心を持ち、学校や親子で楽しみながら食育を学ぶきっかけを提供しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/jigyosha/nourin/nougyou/1003741/1010349/index.html>

沼田ピクニック（農林課）

- りんご狩りに訪れたお客様が「手ぶらで、お手軽簡単にピクニックを楽しむ」ことができるピクニックセットのレンタルサービス。真っ赤なりんごが実る木の下で、自然に癒やされながら美味しい時間が楽しめます。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/jigyosha/nourin/nougyou/1003741/1009440/index.html>



企業様へのメッセージ

沼田市の基幹産業である農業の振興のため、認証制度をはじめ食育の推進、観光農業の推進等、多角的にプロジェクトを進めています。森林文化都市である本市の農産物には、伝統や気候風土を生かした品種・栽培方法で生産され、他の農産物との差別化が図れているものも数多く、全国、そして世界に展開できるポテンシャルを秘めています。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたく考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼田市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標

持続可能な産業構造の構築

プロジェクト名

起業家を育て、元気創造 めまた創業支援プロジェクト

プロジェクトの概要

- 起業による新たな雇用の創出や定住等を促進し、地域経済の活性化を図るための起業塾を継続的に実施します。
- 創業環境の支援策として、中心市街地等での事務所・店舗設置場所等の確保・斡旋を行います。
- 起業後の支援体制及び支援策の整備として、継続的な経営指導の実施や金融事業者と一体となった支援体制の整備、インキュベーションオフィスの運営を行います。

アクションプログラム

- 起業塾の継続開催、創業環境整備、支援体制の充実

重要業績評価指標 (KPI)

目標値

令和6年度

地域事業者での新規雇用者数

年1,500人

児童木工工作大会等の参加者数

年150人

首都圏・大都市での展示会等の出展回数

年9回

主な事業・業務の紹介

めまた起業塾（産業振興課）

- 起業という大きなチャレンジを、オール沼田で支える創業者支援塾。第一線で活躍する経営者の講義や中小企業診断士による実践に即したビジネスプランの作成指導を行います。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/jigyosha/chusho/sangyo/1003602.html>

沼田市創業支援センターオフィス運営（産業振興課）

- 市庁舎の入る「テラス沼田」内に整備したインキュベーションオフィス。沼田市内での創業を検討している方や創業して間もない方などが、安価で入居できます。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/jigyosha/chusho/sangyo/1008843.html>

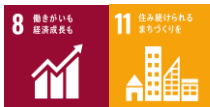
街なか屋-中心市街地空き店舗活用事業（都市計画課）

- 沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、中心市街地の活性化と新規事業者の育成を図る事業。空き店舗の安価な価格での貸し出すほか、1日単位で「トライアル店舗」として貸し出しています。

企業様へのメッセージ

沼田市の創業支援でも目玉事業のめまた起業塾は、令和3年度末までに7期を開催し、すでに100名以上が卒業、約半数の卒業生が卒業しています。このほか、創業者に有利な環境を提供するオフィス運営や街なか屋などの事業を複合的に展開しながら、目指すべき将来像の実現に向け、プロジェクトを進捗しています。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたくと考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼田市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標

移住・定住の促進

プロジェクト名

～ほどよく田舎なぬまたで暮らそう～ 移住促進プロジェクト

プロジェクトの概要

- 移住促進のための受入れ窓口、人材の強化により、情報交換や各種調整の支援などができる態勢の充実を図ります。
- 住居、就職、買い物、交通、教育、子育て環境等生活に関連する情報の一元化により、ワンストップでの対応が可能な方法を検討します。また、窓口機能として、ウェブサイトの構築をあわせて行い、効率的に情報受発信が出来る方法を検討します。
- 移住希望者のニーズに応じた対応をすべく、移住コンシェルジュを中心に受け入れ態勢の強化を図ります。
- 本市への移住の動機付けを図るため、お試し住宅の整備を行い、そこでの暮らしのイメージや職業、住居選定の拠点として利用できる環境整備に努めます。

重要業績評価指標（KPI）

目標値

令和6年度

移住コンシェルジュの配置

延べ5人

地域おこし協力隊員

延べ3人

トライアルハウス利用をきっかけとした移住者数

年10人

アクションプログラム

- 移住ターゲットの絞り込みとアプローチ施策の検討、沼田的ライフスタイルの提案、ニーズの把握と移住希望地域を中心に移住コンシェルジュによるマッチング支援、ウェブサイトの構築、移住体験ツアーの実施、地域おこし協力隊などとの連携による移住支援
- トライアルハウス（お試し住宅）の整備、移住相談会への参加・出展

主な事業・業務の紹介



移住コンシェルジュ（観光交流課）

- 沼田市への移住を総合的にサポートするコンシェルジュを配置。沼田市の移住に関するきめ細かな相談・サポートを行うための窓口を無料で設置しています。
- <https://numata-kurashi.com/>

沼田市移住促進トライアルハウス ―ぬまた暮らしの家―（観光交流課）

- 手軽に「ぬまた暮らし」を体験できるトライアルハウスを設置。市外にお住まいで沼田市への移住・二地域居住を検討している方なら4泊5日まで無料で滞在できます。お風呂は、アルカリ性単純温泉・初穂の湯。
- <https://numata-kurashi.com/>

企業様へのメッセージ

全国的に進む少子化、人口減少の波は、本市にも大きな影を落としています。沼田市は、都心からの距離約120km、最寄駅から新幹線で東京駅まで最速66分と都心へのアクセスも良く、沼田市からの通勤も十分可能です。また、子育て世帯への支援も充実しており、中学卒業まで医療費は無料。経済的負担を軽減するとともに、子どもたちは安心して医療を受けることができます。働く場所を問わない働き方が増えつつある昨今、沼田市にとっては、大きなチャンスと捉えています。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたく考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼田市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標

移住・定住の促進

プロジェクト名

ふるさとぬまた“未来創造”応援プロジェクト

プロジェクトの概要

- 沼田市への愛着と誇りをもち、大学等を卒業後、市内に定住し地域に貢献できる若者の育成を目的として、奨学金を給付します。

アクションプログラム

- ふるさとぬまた未来創造奨学金の創設及び給付

重要業績評価指標（KPI）

目標値

令和6年度

奨学金利用者数

年6人
(年次)

主な事業・業務の紹介

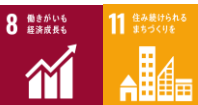
ふるさとぬまた未来創造奨学金（学校教育課）

- 若者の夢と希望を実現するとともに、本市発展のための未来へ投資する制度で、大学等を卒業後、市内に居住し、本市に貢献できる人に奨学金を給付します。
- 具体的な対象者は、大学等（学校教育法に規定されている大学（大学院を除く。）、短期大学、専修学校又は高等専門学校）の4年生への進学を希望している方で、「本市発展のために貢献する意欲のあるもの」「大学等の受験時に市内に住所を有する者で、大学等を卒業後、3年以内に本市居住し、かつ、5年以上本市に居住する意思のあるもの」など6つの条件を満たした方が対象です。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/kyouiku/gakko/1010215.html>

企業様へのメッセージ

全国的な傾向でもありますが、本市の若者は、高校卒業後、大学進学等により市外へ巣立った後、その多くが市外で就職し、市外に定住します。「ふるさとぬまた未来創造奨学金」は、そんな若者たちの一握りでも、本市へとまた戻ってきて、市外の大学等で学んだ知識を生かして市内で活躍してほしいという願いを形にした事業です。しかしながら、本プロジェクトは、まだまだプロジェクト拡大の余地が残されていると考えております。本市とともに、この大きな課題に取り組んでいただけるプロジェクト拡大のアイデアをお持ちの企業様がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。また、本プロジェクトに対するご寄附もあわせてお願いしております。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたくて考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼田市長 星野 稔



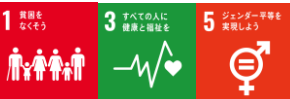


目指すべき将来像・目標

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

プロジェクト名

ぬまたハッピープロジェクト（恋活・婚活）



プロジェクトの概要

- 結婚支援のための出会いサポート事業として、出会いコーディネーター養成、沼田ハッピープロジェクト登録団体によるイベント・セミナーの実施を推進します。

重要業績評価指標（KPI）

目標値

令和6年度

カップル成立数

年20組

アクションプログラム

- 出会いの場所の提供、出会いコーディネーター養成、イベント・セミナーの実施、各種団体への支援

主な事業・業務の紹介

婚活イベント（子ども課）

- 沼田商工会議所青年部等の市内団体が構成する、「ぬまたハッピープロジェクト運営委員会」が主体で婚活イベントを開催。市立図書館を利用した「図書コン」など趣向を凝らしたイベントを企画しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kosodate/1004142/1009215/index.html>

はぴぶろ恋活部（子ども課）

- 大人の部活動・サークルをイメージした活動で「自然に出会えることで自然と仲良くなれる」をテーマに、婚活イベントよりも気軽に参加できるイベントを定期的の実施しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kosodate/1004142/1009215/index.html>

結婚新生活支援補助金（子ども課）

- 結婚された市内で新生活を始める方の住居費や引っ越し費用について、1世帯あたり30万円を上限に補助。市内での新生活を応援しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kosodate/1004142/1006965.html>



企業様へのメッセージ

全国的な傾向でもありますが、本市の合計特殊出生率は年々低下しており、少子化の進行が加速しています。この要因の一つとして独身者の増加が挙げられ、本プロジェクトは、人口減少の直接的な要因に作用する事業として、本市が力を入れているプロジェクトの一つです。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図ってまいりたいと考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼田市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

プロジェクト名

「安心して子どもを産み育てられるまち・ぬまた」プロジェクト

プロジェクトの概要

- 子どもを望む夫婦が、安心して子どもを産み育てられるよう、不妊症治療、不育症治療の費用助成を行い、経済的負担の軽減を図ります。

アクションプログラム

- 市民への情報発信、関連医療機関への周知・連携

重要業績評価指標（KPI）

目標値

令和6年度

不妊治療費助成申請数

年40件

不育症治療費助成申請数

年2件

主な事業・業務の紹介

沼田市不妊治療費助成事業（健康課）

- 不妊治療をされている夫婦の経済的な負担を軽減するため、年額10万円を上限に、不妊治療に要した医療費の一部を助成しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kosodate/ninshin/1002225.html>

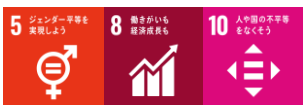
沼田市不育症治療費助成事業（健康課）

- 不育症治療をされている夫婦の経済的負担を軽減するため、年額20万円を上限に、不育症治療に要した医療費の一部を助成しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kosodate/ninshin/1007664.html>

企業様へのメッセージ

安心して子供を産み育てられるまちづくりのため、不妊や不育症に悩む夫婦の負担を少しでも軽減できるよう助成事業を実施しています。しかしながら、本プロジェクトは、まだまだプロジェクト拡大の余地が残されていると考えております。本市とともに、この大きな課題に取り組んでいただけるプロジェクト拡大のアイデアをお持ちの企業様がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。また、本プロジェクトに対するご寄附もあわせてお願いしております。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたく考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いたします。

沼市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標

仕事と生活の調和

プロジェクト名

女性も男性も輝くぬまたプロジェクト

プロジェクトの概要

- 女性が働く環境の改善に努めるため、出産・子育ての休暇制度の運用改善指導を進めます。
- 男性の育児休業取得を促進し、男性の育児に関する意識改革を図ります。
- 乳幼児保育・学童保育の充実を進め、子育て世代が働き続けられる環境を整備します。
- 起業塾への女性参加促進により、女性起業の促進を支援します。

アクションプログラム

- 男女共同参画計画の推進、乳幼児保育・学童保育の充実支援、育児休業取得を促進するための企業奨励金の交付

重要業績評価指標（KPI）

目標値

令和6年度

乳幼児保育・学童保育利用者数

現状維持

ママ・パパの子育てを応援する企業奨励金

年12件

審議会等の女性委員登用率

30%以上

主な事業・業務の紹介



教育・保育充実促進事業（子ども課）

- 多様な就労形態に対応し、一時預かり、延長保育などのニーズに合わせた事業を実施、保育事業の充実を図っています。

子育てを応援する職場づくり支援事業（産業振興課）

- 女性の出産や子育てによる育児休業等の取得と男性の育児参加を促進するため、育児休業等を取得した従業員を雇用する中小企業に対して、その取得期間に応じて企業奨励金を交付しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/jigyosha/nourin/nougyou/1003741/1010349/index.html>】

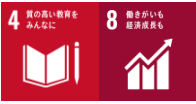
放課後児童健全育成事業（子ども課）

- 保護者の就労等の家庭の児童が放課後や夏休み等を安心して過ごせる居場所として学童クラブを開設し、就労と子育ての両立支援を行っています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kosodate/hoiku/1002262.html>

企業様へのメッセージ

かつては「男性が外で働き、女性は家庭を守る」という考え方が一般的でしたが、今では共働き世帯が多くなっています。しかし、未だに働き方は十分に変わったとは言えず、男性の長時間労働や女性の家事・育児負担の偏りなど、性別による固定的な役割分担意識は残ったままです。働く場においても、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮するために、就労条件や環境を考えていく必要があります。また、それぞれが仕事と生活の調和、ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方を目指していくことも重要です。沼田市では、女性も男性も輝く地域づくりを目指した取り組みを進めています。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたく考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標
教育環境の充実

プロジェクト名
子どもたちの未来を育み、郷土愛を育てる ふるさとぬまたプロジェクト

プロジェクトの概要

- 幼稚園・小中高校教育において、本市の環境をいかした独自の教育を行うことで、内外に対し、本市での子育てに対しての優位性をつくり、転出抑制、転入促進を図ります。
- 児童生徒の郷土への興味・関心や郷土に対する理解・愛情を深めるため、沼田市及び居住する各地域のよさや特色について学ぶ総合的・全体的なカリキュラムを学校ごとに構想します。
- 望ましい勤労観や職業観を身に付けるとともに、地域社会を支えることのできる人材の育成を進めるため、発達の段階に応じたキャリア教育の充実を図ります。
- 地域の将来を担う人材を育成するとともに、地域の活性化を図るため、学校支援センターの機能をいかした地域学校協働活動を推進します。
- 若い世代が自らの将来に関心を持ち、結婚や出産を含めたライフデザイン（人生設計）の意識向上を図ります。

アクションプログラム

- 沼田大好き！ふるさと学習の充実、キャリア教育の充実、学校支援センターの充実・コーディネーターの拡充、未来のライフデザインの啓発

重要業績評価指標（KPI）	目標値
	令和6年度
カリキュラム履修児童・生徒数	年2,812人

主な事業・業務の紹介



未来のライフデザイン啓発事業（子ども課）

- 地元で活動する団体等と連携し、命を生み育て未来を育むことの大切さの啓発や若い世代が未来のライフデザインを希望どおりに描けるよう支援する事業です。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kosodate/1004142/1007170.html>

沼田大好き！ふるさと学習（学校教育課）

- 沼田市及び居住する各地域のよさや特色について学ぶ全教育活動を通した総合的・全体的なカリキュラムを構想することにより、児童生徒の郷土への興味、関心や郷土に対する理解、愛情を深めます。

地域学校協働本部事業（生涯学習課）

- 地域の高齢者、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働してさまざまな活動を行っています。

企業様へのメッセージ

沼田の宝である子どもたちの未来を育み、郷土愛を育てるためには、学校のみならず、家庭や地域の力が不可欠です。本市では、沼田で育つ子どもたちが、ふるさとに愛着をもち、市内外で活躍する人材に育ってほしいという願いを込めて、子どもたちの成長段階に応じた「未来を育む」教育に、オール沼田で取り組んでいます。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたくと考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼田市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標
地域資源をいかしたまちづくりの推進

プロジェクト名
歴史×ロマン×アートのまち・ぬまたプロジェクト

プロジェクトの概要

- 文化財施設を中心市街地に「にぎわいの核」の一部として整備し、地域活性化を推進します。
- 沼田公園において、沼田城址としての歴史的背景を踏まえ、上位史跡指定を視野に入れながら沼田城本丸付近の発掘調査の継続や遺構を明らかにするとともに、市民憩いの場、歴史文化を体験できる場として整備します。
- 沼田公園から沼田市歴史資料館、にぎわいの核までを歴史巡りの名所として広くPRしていきます。
- 郷土の生んだ偉大な芸術家の埋もれている作品を掘り起こし、広く市民に紹介することにより、その功績を後世に伝えるとともに、芸術文化の振興を図ります。
- 上から見渡せる日本有数の河岸段丘を観光名所のひとつとして、広くPRしていきます。

アクションプログラム

- 拠点施設の整備、展覧会・講演会の開催・図録の発行

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
	令和6年度
沼田市歴史資料館の来館者数	年7,000人

主な事業・業務の紹介



文化財啓発事業（文化財保護課）

- 国指定の重要文化財である旧生方家住宅をはじめ、中心市街地に集積した旧土岐家住宅洋館等の登録有形文化財を適切に管理し、沼田公園から沼田市歴史資料館、市街地の文化財をつなぐ歴史巡りの名所を広くPRしていきます。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/kyouiku/bunkazai/ichiran/index.html>

沼田城遺跡発掘調査事業（文化財保護課）

- 沼田城の構造や歴史について調査を実施するとともに、史跡の上位指定を目指す事業です。平成30年度から調査を開始、発掘調査をはじめ測量調査、出土遺物や絵図面、文献資料の調査など関連調査を実施しています。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/kyouiku/bunkazai/1012083/index.html>

沼田市ゆかりの芸術家蘇るアーティスト事業（生涯学習課）

- 郷土が生んだ偉大な芸術家の埋もれている作品を掘り起こし、広く市民皆さんに紹介することで、その功績を後世に伝えるとともに、作者に焦点を当てることで作品の価値を再認識できる機会を創出しています。

企業様へのメッセージ

本市は、天文元年（1532年）に沼田氏が居城して以来、明治に至る300有余年の間、真田、本多、黒田、土岐氏の城下町として、利根地域の中心地として繁栄。明治大正期には、現沼田市名誉市民の久米民之助が、当時荒地だった沼田城址を私財と熱意をもって整備し、現在の沼田公園をつくりました。また、童謡作詞家の林 柳波をはじめ、歌人の生方たつへ、書家の米倉 大謙など多くの芸術家を輩出。現在では、市内の文化財を中心市街地に集約し、「大正ロマン」を感じられるまちづくりを展開しつつ、アートを組み合わせた地域振興を進めています。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図ってきたいと考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼田市長 星野 稔



目指すべき将来像・目標

地域の特性に応じた拠点の形成と交通ネットワークの充実

プロジェクト名

坂のまち・ぬまた AIデマンドバスプロジェクト

プロジェクトの概要

- 市内公共交通の充実を図り、高齢者や子どもたちの生活利便性を高める。特に中心市街地から離れた地域における生活を担保するための基盤として、必要に応じ「デマンド交通」など多様な運行方法を取り入れた交通のあり方を検討、実践し路線バス運行の改善に努める。

アクションプログラム

- 市全域での公共交通のあり方を検討、公共交通ルートの改善、デマンド運行の導入、隣接3村との協力体制の維持発展、沼田・前橋間的高速バス運行費補助

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
	令和6年度
公共交通空白地域の解消	延べ11カ所
委託路線バス利用者数の維持	50,000人

主な事業・業務の紹介

AIデマンドバス

- 市は、AIデマンドバスの運行を、2022年3月25日から沼田市内全域で開始しました。定時定路線型で運行しているバス（愛称：「ぬまくる」）を、日中の時間帯は、市内の500カ所に設置した停留所をデマンド型で、それ以外の通勤・通学利用が多い朝・夕の時間帯は従来通り定時定路線型で運行しています。これにより、市民の移動の利便性向上と、市内の交通空白地域の解消を目指しています。
- 運行開始から約1年間は実証実験と位置付け、運行により得られた実績や利用者のニーズを踏まえてAIデマンドバスの改善を行い、その後も運行を継続する予定で、現在実証実験を進めています。
- 将来的には、「利根沼田地域定住自立圏」を形成する近隣の自治体と連携・協力することにより、地域間の交通ネットワークを整備し、圏域住民の移動の自由を維持・確保するよう努めていきます。
- <https://www.city.numata.gunma.jp/life/kotsu/bus/1011529.html>

企業様へのメッセージ

沼田市は全国的にも有名な河岸段丘が広がる地勢で、市内には100を超える坂がある「坂のまち」です。市内での移動は車が便利ですが、運転免許証を持たない子どもや学生、また運転免許証を返納した高齢者にとって、公共交通は非常に重要な存在です。一方で、人口減少の影響等も相まって、定時定路線型のバスの利用客は年々減少傾向にあり、公共交通の維持が市の財政を徐々に圧迫していました。そこで、沼田市では、利用者の方にとっての利便性は確保しつつ、効果的な財政執行を行うため、AI技術を利用したデマンドバスの運行を開始しました。令和4年は実証実験を実施しており、本格稼働に向けた検証を行っています。企業様からのご寄附を活用し、さらなる事業拡大を図っていきたく考えておりますので、本プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

沼市長 星野 稔